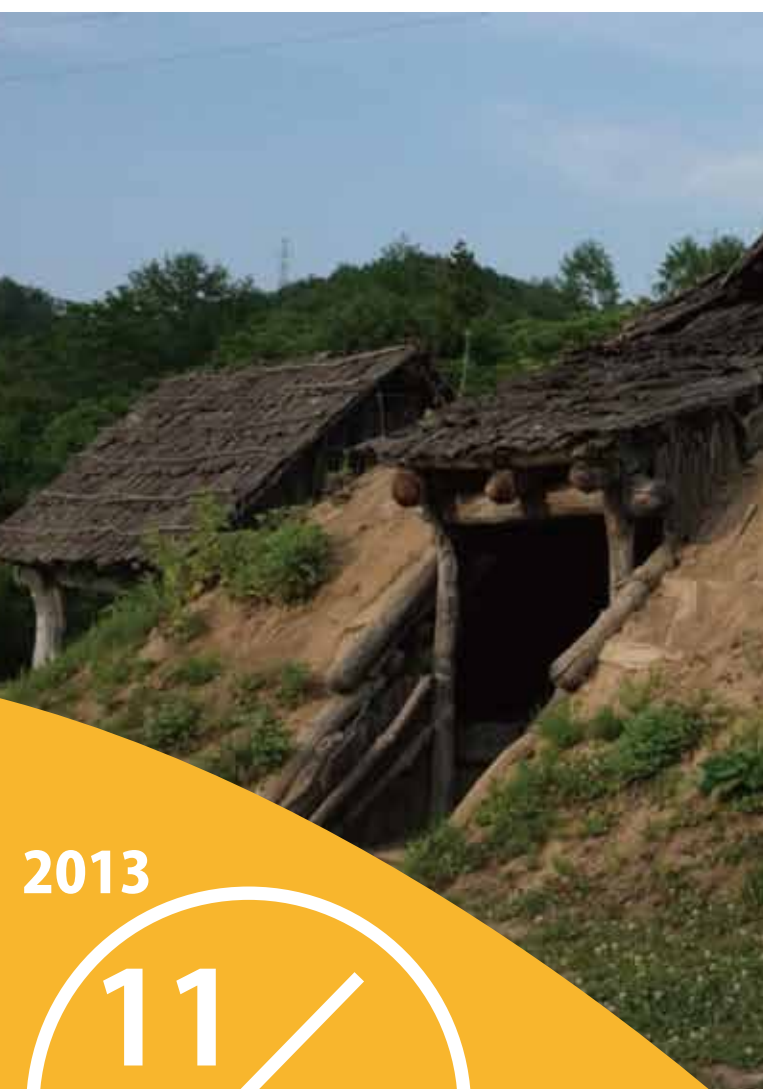


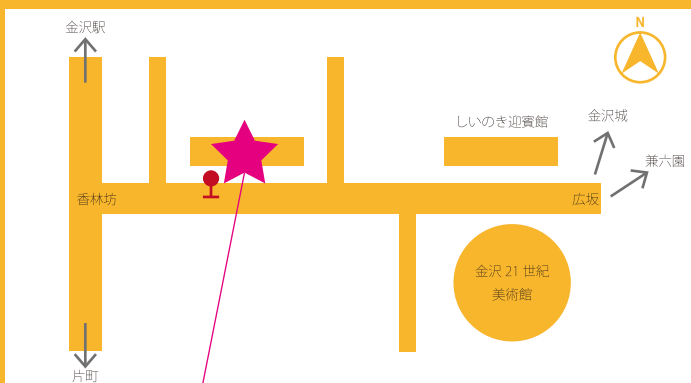
縄文住居復元と史跡公園 Jomon Dwelling Reconstructions and Historical Park



2013

11 / 30
(土)

13:30 ~ 17:00



場所：石川県四高記念文化交流館 多目的利用室 3
金沢駅より：北鉄バス 香林坊中央公園前 下車すぐ

- 1** 高田 和徳 TAKADA Kazunori
(岩手県一戸町教育委員会 世界遺産登録推進室)
縄文時代の建物復元の方法と課題
-岩手県御所野遺跡の事例から
Methodology and Problems of Jomon Dwelling Reconstructions
- Case Study of Goshono Site, Iwate Prefecture
- 2** ジョン・アートル John ERTL
(国際文化資源学研究センター)
考古学の多様性と縄文住居復元
Archaeological Diversity and Jomon Dwelling Reconstructions
- 3** 対話：高田 和徳 × ジョン・アートル × 参加者
司会：吉田 泰幸 YOSHIDA Yasuyuki
(国際文化資源学研究センター)
Dialogue : Archaeologist × Anthropologist × Participants

各地の縄文時代の史跡公園で目にする復元住居。「木」の文化である日本列島の史跡公園には不可欠なものの、その「復元」はどのように行われ、そのプロセスにはどのような課題があるのでしょうか。実際に縄文史跡公園整備に携わっている専門家と、日本各地の縄文史跡公園の多様性とその背景に魅せられたアメリカ人文化人類学者との対話の中で考えます。
* 使用言語は日本語です。Official Language is Japanese.

問い合わせ 吉田 泰幸
Tel : 076-264-5802 E-Mail : yoshi23@staff.kanazawa-u.ac.jp